

社会人 10 年目

第 3 期 OG 山村 理央
(旧姓：五味)

2015 年、卒業から早 10 年が経過しました。学生時代に想像していた社会人生活は、「毎朝早起き、規則に縛られる」等、ネガティブ要素の強いものでしたが、いざ始めてみると、人生の中でも最も充実した時間を過ごす事ができ、あっという間に 10 年という日々を駆け抜けてしまいました。学生の皆様、社会人って思った以上に色んな誘惑があって、本当に楽しいですよ。

外資系の化粧品会社に入社した事もあり、数年のサイクルでやめていく社員も多い中、私は 10 年間同じ会社、同じ事業本部に身を置いています。とはいえ、事業本部内での異動や、10 回以上の上司の入れ替わり、担当範囲の拡張、部下を持ち始めた事による役割チェンジ等、常に変化し続ける環境にフレキシブルな対応を求められ、刺激的な日々を送っています。忙殺されそうな時期もありますが、オンとオフは自分の裁量でコントロールさせてもらえるので、余裕のある時期にはまとまったお休みを頂いて、年に 3、4 回海外旅行に出かけています。数か月働いたら、その分のお給料を旅費と現地でのお買い物に豪快につき込んできたので、真面目に貯金をしてこなかった事だけが今になってちょっぴり悔やまれます。

この会社との出会いは、大学 3 年生の冬でした。新卒採用の前に会社説明会に参加する機会があり、会場を出る頃には一目惚れをしていました。その時に感じた「ここしかないっ！」という直感を信じて良かったと今も心から思っています。小野ゼミを志望した時もそうでしたが、何か道筋を決める時には、言葉に置き換える事のできない、フィーリングを大切にしています。今の会社では、仕事上何かを決断する時も、ロジックだけでは裏付けできない「この方向で行きたい」という社員の感覚を尊重してくれる文化があるので、自分に合う場所を見つける事ができたと思っています。

採用面接に至るまでは、3 期を始め、多くの方々にお力添え頂きました。また、小野ゼミでの経験も大きな力になりました。様々なご縁があって今この会社で働いている事を、本当に幸せに感じます。もちろん、長い社会人生活の中では、理不尽だなと感じる事も数え切れない程ありました。それでも私は、10 年間基盤を築いた環境で働き続ける選択をしています。自分がこの会社で楽しいと思う事、この環境でしか出来ない事に目を向け続ける事で、モチベーションを保ち続けています。ポジティブな気持ちで毎日を過ごす事で、公私共にいいサイクルが巡ってくるものだという事を今、身をもって感じています。

※ 2014 年 11 月に入籍し、社会人 10 年目にしてやっと実家を出ました！

新居は田町なので是非皆様気軽に遊びにきて下さい。ビールとワインを常備しています。

◆<ON> 仕事場での写真



<S/S hair collection>



<Birthday surprise from the team>



<Japan Fashion Week>



<Event>

◆<OFF>毎度散財している…



<2014.03 LA>



<2014.05 上海>



<2014.08 ニース>



<2014.09 ドゥブロヴニク>



<2014.10 ローマ>



<2014.10 フィレンツェ>